

むさしの学園同窓会 会報 第44号

2013年（平成25年）4月

〒183-0002 府中市多磨町 1-19-1 武蔵野学園内

Tel 042-361-9655 Fax 042-361-7288

<http://himawari80.com/>

【予告】 2014年10月25日（土）

同窓会主催『むさしの学園 90周年記念式典』開催決定!!

90年間培われ、みなさんが味わった“多摩に息づくあたたかさ”と、
新校舎に込められた21世紀の“田園の教育”を実感しに来ませんか!



1924年に開校した「むさしの学園」は、今年2013年に90周年を迎えました。同窓会は、第1回卒業生を送り出した1925年から数えた来年2014年に「90周年記念式典」を開催します。

「90周年記念式典」は、懐かしさに集うばかりではなく、2011年に完成し、さまざまな小学校が注目し見学に訪れる「新校舎」に触れる絶好の機会ともなります。老若男女みなさま方、クラス仲間とお誘い合わせのうえ、多くの方々のご参集をお願い申し上げます。今年の内から、連絡を取り合いましょう!

10年に一度の大集合を目指し、むさしの学園同窓会では、有志が集まって準備会を立ち上げました。しかし、準備委員は人数も限られ、世代的な拮がりも得られていません。

そこで、まだ1年以上の余裕のある現段階から、各年代の代表の方々に連絡を取らせていただき、同窓生名簿を充実させると共に、積極的なお声掛けをお願いしたいと考えております。

是非、多くの方のご参画をお願い申し上げます。

90周年を迎えて

同窓会会長 山手 亨（12回生）

学園に90周年がやってきた。人間でいえば卒壽。まことにおめでとう。同窓会では、明年平成26年10月25日（土）に「祝賀記念同窓会」の開催を予定しているので、ぜひ多数の卒業生に参集していただきたいと願っている。折角の好機であるから、先人を偲び、それぞれの思い出に花を咲かせて欲しい、楽しみである。

90年は確かに長い。その道のりは必ずしも平坦ではなく、山あり、谷あり、成長・苦難・再興・発展の歴史であった。理想の教育を目指して意気投合した青年教師3人が、実践の場を武蔵野村西窪の麦畑と桑畑の中に求め、大正13年4月（1924）学園を創立し、僅か6人の学童をもって発足したことは、周知のとおりである。その教育方針に世評も高まり、学童も順調に増えて基礎が固まった。

やがて、わが国は戦争に突入、戦況不利になるにつれ、私学に対する圧力が強まり、遂に昭和19年閉校の已むなきに至ったのは痛恨の極みであった。多くの学童が去ったが、残る少数の学童は、教育熱心な親と教育に使命感を抱く教師によって学校を疎開、更に教師宅による寺子屋的授業を終戦後も続けた。おかげで学園の灯は消えず、守られたのであった。

敗戦から立ち上がり、世の中も漸く落ち着いてきた昭和25年、武蔵境の獣医大学（現・日本獣医生命科学大学）隣地に新校舎が落成して、再開の道が開くとベビーブームも幸いして学童も多く集まり、学園も活気が溢れてきた。学園は、完全に復活した。現在同窓会を支え熱心に動いている方々には、この時代の在校生が多く、頼りになるありがたい存在である。中学校併設の要望が出てきたのも此の時期で、32年には多磨町に用地確保の見通しが立ち、中学校併設が実現可能となってきた。しかし、諸手続を履み、用地・建設その他準備万端整えたにも関わらず、当局の認可を得られず、中学校併設は夢に終わった。

もう後戻りはできない。土地を手当てした多磨町に本格的校舎を建て、38年に移転してから50年が経ち、今は完全に此処の地域社会に根付いている。その校舎も、長年の使用により設備の老朽が目立ち、安全面でも問題ありと判断されたので、耐震安全建築への建て替えを決意して工事に着手、一昨年の平成23年4月に充分の機能を備え使い勝手のよい第2校舎が誕生した。学園の基礎を築かれた佐藤藤太郎校長が昭和46年に引退、佐藤可南先生があとを引き継ぎ、可南校長も平成14年引退し、江幡清彦先生が校長に就任された。われわれ同窓会は、50周年の昭和49年に結成され中村英勝会長、金網ゆき子・横田整両副会長で発足した。

この90年間、われわれは親の意向を体して学園に就学し、それぞれ時の師の薫陶を受けて巣立ち、その数3,100となった。90周年はひとつの一里塚に過ぎず、後進が次々とあとを継ぎ、歴史と伝統を守り続けてくれることを期待し願っている。そのためには、先ず教育内容の充実と少子化時代に即応する安定した経営が肝要である。親と学園は言わば車の両輪、緊密に意思疎通し、前向きに協調していけば、スムーズに回転し進むであろう。時代は移り変わるが、「学園よ、永遠なれ!」「ever onward!」である。

平成25年度同窓会総会

日時： 5月26日(日) 午後2時から1時間程度
会場： 武蔵野学園集会室(1階)
議題： 平成24年度決算、平成25年度予算
90周年記念行事、会員提案 ほか
会費： 不要

※ 総会后、野川公園前のそば屋「御狩野」(Tel 042-231-9367) で千円会費の懇親会を開いています。こちらにも是非ご参加ください。

事務局からのお願い

- ◎ 同窓生の動静、集まりをお知らせください。
- ◎ 同窓会費の納入をお願いいたします。
終身会費は1万円です。同封しました郵便局の「支払取扱票」に金額の記入がないのは未納の方、記入があるのは残金のある方です。
郵便振替口座： 00150-0-119359 加入者氏名： 武蔵野学園同窓会
通信欄に卒業年度と回数・組を記入し、氏名にフリガナを付け、数字はハッキリと、近況もお知らせください。
- ◎ 皆さまのご感想やご意見、ご提案、クラス会報告等をお待ちしております。
(パソコンをご利用できる方はメールしていただくと幸いです)
- ◎ 事務局への連絡方法
同窓会には専従の事務員がおりません。ご連絡は郵送かFAXもしくはE-mailでお願いします。

送付先： 〒183-0002 府中市多磨町1-19-1
武蔵野学園内 むさしの学園同窓会 Fax 042-361-7288

または、 〒181-0012 東京都三鷹市上連雀4-17-16
北脇 一郎(37回生) Tel & Fax 0422-42-9839
E-mail spvh6wv9@etude.ocn.ne.jp まで

学園の近況

むさしの学園小学校校長 江幡 清彦

◎ 平成25年度 学園の主な行事と式典

4月10日	入学式
5月13日～5月17日	修学旅行
8月 3日～8月 7日	臨海学校（2年生～6年生）
9月28日	運動会
10月12日（午前）	ひかり祭（「けやき会（保護者会）」主催バザー <2012年「ひかり祭」光景> 卒業生に限り出店可）



11月11日、12日	入学考査
12月 7日	入学考査（二次募集）
12月17日	クリスマス礼拝
3月3日～15日	卒業作品展示
3月15日	卒業式

◎ 第90回目の1年生36名を迎えました。学級名は「桂組」です。そして、1年生の迎え入れを手伝った6年生「木犀組」が、第90回の卒業生です。

90回目の1年生と6年生が在籍する今年、保護者とお招きすべき方数名をお迎えし、年長児と小学生と共に「創立90周年記念式」を行う予定で準備を進めています。

◎ 90周年「**田園の教育特集号**」を発刊します。先号でお願いしました**投稿**を、お待ちしております。 投稿の要領は…

- 1、枚数の制限はありませんが、原稿用紙でお願いします。
- 2、お名前と、卒業回数か年度を書いてください。（あやふやで結構です）
- 3、会友や逝去された方のご遺族にも声を掛けて頂ければ幸いです。
- 4、〒183-0002 府中市多磨町1-19-1 「田園の教育特集号」係
- 5、ファクシミリご利用の方は、042-361-7288
- 6、締め切りは、**2カ月後の6月18日**です。

* 幸いにもご縁を戴き、記念号には「学園の歌」の手書き原稿（作歌：吹本喜一
作曲：信時 潔）のコピーを載せることができます。

- ◎ 3月、「櫟組」35名が同窓会に入会しました。宜しくお願いいたします。
同窓会会員は、3113名。創立当初や終戦直後の少人数時代もベビーブームの時代も均した1学年の平均は、現在の学園の人数とほぼ同じ35名です。
1学級定員は、創立時の尋常小学校は70名で、学園は30名。公立40名定員の今は、学園20名です。
尚、イジメ等で登校不能の児童や海外帰国子女を受け入れるため、児童ロッカーは24名分あります。
- ◎ 2月、基督教系4校の合同説明会がありました。他校の先生方が「むさしの学園」が最も盛況と仰った様に、学園ブースへ真っ先に！という方が来場者の半数。感謝！です。面談した方々から「昔の学校の様な温かさが伝わってくる学校」「先生と子どもとの距離が近い学校」「先生が子どもの話を聞いてくれる学校」という嬉しい評価を戴きました。
ですが、世界的不況の影響を受けた3・4年生と5年生には、まだ定員に空きがあります。私学転入を考えておられるお知り合いがございましたら、学園を是非ご紹介ください。
- ◎ 今年度から臨海学校は鴨川市鵜原、修学旅行は菅平高原。
昨年度から希望者のスキー教室を菅平で実施するなど、偶然か必然か・・・重要行事の変更や開始等、創立90周年の節目と重なる数年になりました。
- ◎ 新校舎が「新時代の建物！」と雑誌に取り上げられたらしく、幾つかの小学校・幼稚園が見学に来ました。
- ◎ 皆さまにご利用いただける場所があります。
先号よりも増えました。事務室にお問い合わせに上、ご予約ください。
- ① 10名前後・・・2階エレベーター前。
 - ② 10名前後・・・2階エレベーター前。
 - ③ 20名前後・・・2階エレベーター前。①②を繋げた部屋。くつろげます。
 - ④ 20名前後・・・1階の「集会室」。テーブルと椅子で湯茶の提供ができ冷蔵庫があります。
 - ⑤ 70名前後・・・机6台、椅子39脚の2階「図書室」＋「12畳の和室」には座卓7台と座布団30枚。
 - ⑥ 70名前後・・・湯茶が提供できる「家庭科室」と「聖書科室」。
境の扉を仕舞って詰めて座れば可能。
 - ⑦ 400名前後・・・2階講堂。床は体育館仕様、天井等は音響効果の良い仕様。
椅子は200（＋児童椅子300）
- * 校門を入ったら「禁煙」ですから、いずれの部屋も「禁煙」です。ご協力、お願いします。

第89回同窓会新会員

新たに、以下の方々が加わりました。

岩井 大輝	大阿久 響	尾崎 永季	河合 悠真	岸野 紘大	佐川 真啓
塩崎 耀天	重山 幸紀	杉山 将梧	玉江 竜	都田 昌弥	西田 和晃
丹羽 龍之介	野村 裕典	馬場 輝範	福地 颯	古川 博崇	皆川 将輝
宮田 慎一	八木 駿輔	山本 莞爾	有馬 伊万里	石川 凉香	川路 七夕
倉持 凜花	須藤 真由	高木 郁美	竹内 あすみ	中村 莉子	馬場 加奈子
馬場 圭	一杉 かれん	細田 久美子	松原 志歩	宮田 日奈子	

会友

高橋 諒多	南方 覚輝	福岡 研人	福岡 千明
-------	-------	-------	-------

クラス会だより

第22回（昭和21年卒）

日時 平成24年5月23日
会場 横浜中華街 華正楼新館
出席者 8名

第36回2組（昭和35年卒）

日時 平成24年10月7日
会場 新校舎見学（江幡 眞喜子様のご案内）
多磨駅前の「にしやま」 二次会 茶房「やまもも」
出席者 14名

第37回1組（昭和36年卒）

日時 平成24年5月5日
会場 静子先生にご挨拶、多磨墓地（可南先生墓参）
出席者 17名

訃報

謹んで哀悼の意を表します。（敬称略）

山岸 弘男（第8回）	田中<小西>伊佐子（第10回）
永田 大石（第11回杉組）	二神 重成（第12回櫻組）
小島<相坂>久美子（第12回櫻組）	村上 友邦（第13回松組）
山田<岡>彰子（第13回松組）	中島 司（第36回1組）
吉原<円谷>玲子（第41回1組）	

同窓生子女・孫の通学状況

古長 正令 (35回)	5年生	椎葉 敬介 (第40回)	2年生
山田 啓介 (47回)	5年生	富岡 三男・和代 (57回)	5年生
高橋 由美子 (60回)	5年生	西野 裕仁 (60回)	2・5年生
佐野 晶子 (61回)	4・5年生	大村 将隆 (61回)	3年生
山田 あかり (69回)	3年生		

教職員 (☆は卒業生)

【教職員】

江幡 清彦	☆栗村 江利	☆内藤 朝子	須藤 信晴	川瀬 晴美
☆森山 ゆかり	大内 美和子	中川 美和	☆内八重 めぐみ	☆瀬川 和香子
矢部 岳洋	河野 哲平	☆青木 洋介	☆大沢 大介	☆内藤 夕紀
☆赤羽 俊紀	☆影山 郁絵	宗方 美紀	☆石川 大貴	☆島田 咲彩
高倉 裕明				

【事務・用務】

入間田 徹夫	野毛 美知子	☆石川 圭子	☆小木曾 賢	☆山本 信
--------	--------	--------	--------	-------

【幼稚園】

☆江幡 眞喜子	中西 沙貴乃	高屋 幹子	☆室井 勇紀
---------	--------	-------	--------

【学校医】

☆野崎 道郎 (内科)	☆樋口 洋一 (歯科)	☆金沢 加世子 (薬剤師)
-------------	-------------	---------------

「いにしえ写真&懐かし GOODS」大募集！

90周年記念式典における展示、および記念 CD-R に収録することを目的とし、西窪時代・武蔵境時代や旧多磨校舎時代の「いにしえ写真」を集めたいと考えています。併せて、皆さま所有の「懐かしい関連グッズ（帽子・制服・記念品・その他）」も、展示・収録したいと思います。是非、積極的なご提供・お貸出しをお願いいたします。



写真は、プリントでもデータ（スキャンデータ含む）でも構いません。ご協力に当っては、お名前・ご連絡先（住所・Eメールアドレス等）・卒業回生（卒業年度）の明記をお願いいたします。

また、1、提供者に返却 2、学園に寄贈 のいずれかをご指定ください。

送付先： 下記のいずれかをお願いいたします。

〒183-0002 東京都府中市多磨町1-19-1

武蔵野学園内 むさしの学園同窓会 FAX 042-361-7288

*同窓会には専従の事務員がおりません。ご連絡は、郵送かFAXをお願いいたします。

〒184-0004 東京都小金井市本町6-13-16

武蔵野写真フォトダック 鴨下 洋（38回生）

Tel 042-381-3543 Fax 042-386-0010

E-mail: duck@blue.ocn.ne.jp

*なお、ご提供いただく写真等に関し「著作権」「版權」に留意する必要があるございましたら、その点も明記してください。